

日本分析化学会九州支部 2018 年度 幹事会

日時：平成 30 年 11 月 16 日(金) 11 時 00 分～13 時 40 分

場所：サンメッセ鳥栖 4 階 ホール

出席者（敬称略・順不同）：高椋 利幸（支部長）、浜瀬 健司（次期支部長）、
森 健（副支部長）、松田 直樹（副支部長）、戸田 敬（監査）、梅木 辰也（庶務幹事）、
真瀬田 幹生（会計幹事）、肥後 盛秀（理事）、中村 博（参与）、脇田 久伸（参与）、
石川 洋哉（常任幹事）、稲田 幹（常任幹事）、大庭 義史（常任幹事）、
加地 範匡（常任幹事）、川上 健次（常任幹事）、神崎 亮（常任幹事）、
宗 伸明（常任幹事）、巴山 忠（常任幹事/Anal. Sci. 編集委員）、増田 寿伸（常任幹事）、
今坂 藤太郎（幹事）、大平 慎一（幹事）、片山 佳樹（幹事）、岸川 直哉（幹事）、
北村 裕介（幹事）、栗崎 敏（幹事）、黒田 直敬（幹事）、佐藤 しのぶ（幹事）、
白土 英樹（幹事）、末田 慎二（幹事）、高橋 浩司（幹事）、田中 明（幹事）、
田中 充（幹事）、中島 憲一郎（幹事）、中園 学（幹事）、西田 正志（幹事）、
二村 和孝（幹事）、光井 康浩（幹事）、山口 敏男（幹事）
オブザーバー（敬称略）：長野 正信

議題（担当者）

会議に先立ち、オブザーバー参加の長野様の紹介がなされた。

1 報告事項

1) 2018 年度支部事業経過報告および予定

九州分析化学若手の会

第 31 回春の講演会（巴山世話人）

5 月 19 日(土)に福岡大学において開催された第 31 回九州分析化学若手の会春の講演会について、世話人の巴山常任幹事（福岡大学）から会計報告書の説明がなされた。参加総数は 84 名であり、盛会にて終了したとの報告があった。

第 36 回夏季セミナー（北村世話人）

7 月 27 日(金)～28 日(土)に熊本県熊本市の植木温泉荒木観光ホテルにおいて開催された第 36 回九州分析化学若手の会夏季セミナーについて、世話人の北村幹事（熊本大学）から事業完了報告書と会計報告書の説明がなされた。今年度は、新たに企業セミナー 2 件を設けたことが報告された。参加総数は 133 名であり、盛会にて終了したとの報告があった。肥後理事から、次年度以降、会員を増強するための働きかけについて要望が行われた。

第 59 回分析化学講習会（戸田実行委員長）

8 月 7 日(火)～10 日(金)に九州大学伊都キャンパス・九州大学馬出キャンパス・福岡大学理学部・福岡市産学連携センターにおいて開催された第 59 回分析化学講習会について、実行委員長の戸田先生（熊本大学）から事業報告と会計報告（途中経過）がなされた。参加者数は 60 名で、全コースの受講者数はのべ 147 名であったことが報告された。11 月 20 日(火)に第 3 回実行委員会を開催の予定で、それを持って今年度の分析化学講習会の会計を閉めることが報告された。今年度からの主な変更点として申込方法につ

いても説明がなされた。会場を分散した開催が可能で、次年度以降の開催参加への呼びかけが広く行われた。

機器分析ワークショップ（川上常任幹事）

巴山常任幹事（福岡大学）の協力で6月29日（金）に福岡大学において開催された機器分析ワークショップと7月30日（金）に京セラ（株）において開催された機器分析ワークショップについて、川上常任幹事（（株）ジェイ・サイエンス西日本）から開催報告がなされた。また、神崎常任幹事（鹿児島大学）の協力で11月29日（木）に鹿児島大学において開催予定の機器分析ワークショップについて説明がなされた。神崎常任幹事から、九州支部事業で使用する部屋代の財源について要望が行われた。また、機器分析ワークショップでは、2社以上のメーカーが入ることが条件であることが確認された。さらに、本部で定められている規程にもとづき、共催や協賛とすることが確認された。肥後理事から、次年度以降、会員を増強するための働きかけについて要望が行われ、入会紹介を引き続き行うこととなった。

2018年度九州分析化学会賞・奨励賞（井原選考委員長 代理 松田副支部長）

6月2日（土）に佐賀大学において開催された選考委員会について、選考委員の松田副支部長（産業技術総合研究所）から報告がなされた。8名の選考委員により、奨励賞候補者3名に対しては15分の発表と10分の質疑応答、学会賞候補者1名に対しては書類により選考が行われたことが説明された。十分な業績と実力を持っていることから、全員に対して授賞を決定したことが報告された。本年度の受賞者は以下の通りである。

【九州分析化学会賞】

黒田直敬先生（長崎大学生命医科学域）

【九州分析化学奨励賞】

Nguyen Huu Nghi さん（九州大学大学院生物資源環境科学府）

石井千晴さん（九州大学大学院薬学府）

佐伯健太郎さん（熊本大学大学院自然科学研究科）

第55回化学関連支部合同九州大会（梅木庶務幹事）

6月30日（土）に北九州国際会議場において開催された第55回化学関連支部合同九州大会について、世話人の梅木（佐賀大学）から報告がなされた。吉留先生（鹿児島大学）による依頼講演や54件のポスター発表が分析化学のセッションで実施された。九州分析化学ポスター賞審査対象は46件で、ポスター賞審査員8名によって選考され、受賞者4名を決定したことが報告された。本年度の受賞者は以下の通りである。

【九州分析化学ポスター賞】

志賀為仁さん（九州大学大学院工学府）

安松空良さん（鹿児島大学大学院理工学研究科）

井上舞美さん（熊本大学大学院先端科学研究部）

都田菜摘さん（九州工業大学大学院情報工学研究院）

また、高椋支部長から、発表申込締切日が4月になったこと、参加費の値上げと事務委託費について説明された。来年度、第56回化学関連支部合同九州大会のスケジュールも合わせて報告された。（発表申込3/1～4/12、予稿原稿締切5/17、大会当日7/13）

2) 2018 年度支部会計中間報告 (真瀬田会計幹事)

2018 年度支部会計の途中経過について、真瀬田会計幹事 (佐賀大学) から報告がなされた。収入や支出の細目が不明であるため、一般会計と各事業の会計を別にして収支報告することになった。 → 11 月 19 日 (月) にメールで全幹事に配信

3) 本部・支部拡大連絡会議 (高椋支部長)

9 月 12 日 (水) に東北大学において開催された本部・支部拡大連絡会について、高椋支部長 (佐賀大学) から報告がなされた。九州支部事業として、第 79 回分析化学討論会、九州分析化学講習会、若手の会の活動を説明したことが報告された。

4) 理事会報告 (肥後理事)

6 月 14 日 (木) 開催の第 3 回理事会について、肥後理事 (鹿児島大学) から、2021 年度 ICAS が幕張メッセで開催されることが報告された。また、理事会だより (2018 年度第 3 回、「ぶんせき」2018 年 9 月号掲載) について紹介され、説明がなされた。

9 月 28 日 (金) 開催の第 4 回理事会について、第 2 四半期決算状況、2019 年度支部費、年会・討論会の参加費、共催・協賛、産業界シンポジウム活動進捗について、報告がなされた。また、山口副会長から、「分析化学」編集の見直しについて説明がなされ、編集の外部委託や合併号、隔月発行が検討されていることが報告された。

5) 各誌編集委員会

Analytical Sciences (巴山編集委員)

8 月 7 日 (火) 開催の第 3 回編集委員会について、提出された編集委員会の議事録に基づいて、巴山編集委員 (福岡大学) から説明がなされた。論文の寄稿が要請された。

分析化学 (薮下編集委員 代理 梅木庶務幹事)

9 月 13 日 (木) 開催の第 2 回編集委員会について、薮下編集委員 (九州大学) より提出された編集委員会の議事録に基づいて、説明がなされた。論文の寄稿が要請された。

ぶんせき (井上編集委員 代理 梅木庶務幹事)

10 月 11 日 (木) 開催の第 4 回編集委員会について、井上編集委員 (大分大学) より提出された編集委員会の議事録に基づいて、説明がなされた。各種記事への寄稿が要請された。

6) 2019 年度 第 79 回分析化学討論会 (竹中実行委員長 代理 佐藤幹事)

11 月 2 日 (金) 開催の第 3 回実行委員会会議について、実行委員会庶務担当の佐藤幹事 (九州工業大学) から説明がなされた。主題討論は 10 件で、本部からの提案により、さらに高校生向けシンポジウム 1 件 (生活に密着する分析化学) を設けたことが報告された。依頼講演者の謝金・参加費・懇親会費・旅費の有無について確認がなされた。参加費・懇親会費や予算の収支案についても報告が行われ、コンベンション開催助成金の現況が報告された。本部で定められている規程にもとづき、共催や協賛を行うことが確認された。

7) その他

特になし

2. 審議事項

1) 2019 年度支部事業計画案（高椋支部長）

2019 年度計画案について、高椋支部長（佐賀大学）から説明がなされた。第 56 回化学関連支部合同九州大会の開催は 7 月 13 日（土）に予定されており、日本分析化学会九州支部依頼講演者は内定していることが説明された。また、九州分析化学若手の会第 32 回春の講演会の世話人は森副支部長（九州大学）、第 37 回夏季セミナーの世話人は田中幹事（九州大学）とすることが提案され、承認された。夏季セミナー世話人の田中幹事から、予算の収支案について説明がなされ、コンベンション開催助成金の現況が報告された。会員学生と非会員学生の参加費の差額について議論がなされ、2000 円を目安に差額をつけることになった。

2) 2019 年度支部予算案(真瀬田会計幹事)

2019 年度支部予算案について、真瀬田会計幹事（佐賀大学）から説明がなされた。分析化学討論会余剰金は、第 79 回分析化学討論会の予算案にもとづいて算出することになった。また、前年度繰越金について質問がなされ、第 2 回常任幹事会の支出見込を支出に組み入れて前年度繰越金を算出することになった。

3) 支部役員の変更（梅木庶務幹事）

退職にともなう変更と退会にともなう退任について、説明がなされた。また、第 2 回常任幹事会において、新任 2 名を審議することが報告された。

4) 2019 年度支部・本部関係役員（高椋支部長）

2019 年度支部・本部関係役員について、高椋支部長（佐賀大学）から説明がなされた。理事は肥後先生（鹿児島大学）から戸田先生（熊本大学）に交代することが報告された。また、2019 年度九州支部執行部に入ることが予定されている加地常任幹事（九州大学）と巴山常任幹事（福岡大学）については、常任幹事を交代することになった。その他、常任幹事について交代する場合は、事務局に連絡するよう依頼が行われた。

【常任幹事交代】

| | | | |
|----------|---------------|---|-------------------------------|
| (九大院理) | 竹原 公 (九大院理) | → | 恩田 健 (九大院理) |
| (九大院工) | 加地範匡 (九大院工) | → | 高橋幸奈 (九大 I ² CNER) |
| (福岡大) | 巴山 忠 (福岡大薬) | → | 栗崎 敏 (福岡大理) |
| (長崎・熊本) | 大庭義史 (長崎国際大薬) | → | 岸川直哉 (長崎大院医歯薬) |
| (長崎・熊本) | 井原敏博 (熊本大院先端) | → | 西田正志 (崇城大工) |
| (大分・宮崎) | 大島達也 (宮崎大工) | → | 井上高教 (大分大理工) |
| (鹿児島・沖縄) | 神崎 亮 (鹿児島大理工) | → | 吉留俊史 (鹿児島大理工) |

5) その他

2018 年度支部役員名簿（梅木庶務幹事）

11 月 15 日現在の役員名簿が配布された。加筆・修正が必要な場合は、事務局に連絡するよう依頼が行われた。

以上